



占い蓮 2021年秋号

占い蓮会報 vol.24 2021年11月 発行

占い蓮 (関東現代易占学研究会) / 日本皓導流加持祈祷神霊学会本部 / WHEEL of FORTUNE REN 株式会社

〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-10-6 西荻スカイビル5F TEL 03-5941-5921 FAX 03-5941-5926

【ホームページ】<https://uranai-ren.com> 【e-mail】info@uranai-ren.com

中村皓導先生のお言葉

努力しても努力しても実りはわずか。
けれど続けていけばいつか
必ず大きな実りがある。
そもそも報われない努力などと
いうものはこの世に存在しない。



会長 中村皓導

努力はすれど、思うような結果がすぐに得られることばかりではありません。
その時「諦めるか」「更にがんばるか」そのどちらを選ぶかが運命の鍵になります。
また「努力」と一言でいっても「まあまあ努力する」と「死に物狂いで努力する」のでは、そこから導き出される結果は雲泥の差でしょう。それどころか全く世界の違うものでしょうし、これ以上ない努力からは思いがけず想像の域を超えたものをするにすることさえあります。

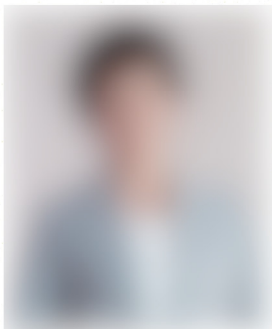
蓮での学び

蓮との出会いは従来の人生とは別に、もう一本の新たな人生の道を開いてくれるものとなりました。井の中にいた私が大海の存在を知り、潮の香りと風に促されて一步一步社会人として成長させて頂いております。

蓮での学びは私の生活になじんでいます。例えば九星気学では生年月日から相手の性格や傾向が大方推測できますので人間関係を柔軟に受け止める助けとなります。

易学やタロットは神様のお心、神意を目に見える形で示してくれます。人間は選択をする時、知らぬ内に経験や環境によって出来上がった独自の見方や自己都合などが入ってきます。そんなときに全てをご存じの神に問うてみますと、私の心を映して下さったり、軌道修正や、最良の答えだと背中を押して下さったりしてくれるのです。

中村会長の神霊パワー講座では、天(神仏)と、先祖と、自分が通じてこそ真に守られ、その人の力が発揮できると。また道が通るためには、心と行いを天のルールに沿って調える必要があるようです。会長は言葉を尽くし実践をもって私達に示して下さいます。遠くを見据えた神様は、願えば何でも聞いて下さる存在ではなく、その願いが神の意に沿うものだから叶うのだと分かってきました。だから時として試練もあります。神様の決められることはいつも正しい。信じてお任せする心が足りなかった、そして大切であるということに気付かせて頂きました。



河田皓姫 皓導流 直弟子
WHEEL of FORTUNE REN
株式会社 常務
割烹美好5代目女将
日本書学館(書道、ペン字)教授補
趣味/裏千家茶道、オブジェ作り

直弟子 河田皓姫

運を引き寄せるマイルール

今の住まいに引っ越した20数年前、お世話になった人にこう言われました。「引っ越してきたことを地元の神社に報告してくるといいよ。行くなら1日と15日に」と。私は早速、近所の井草八幡宮(杉並区善福寺)へ参拝に出かけました。

境内に上がると、私の前にも一人二人とお詣りをなさっていらつしやいます。二礼二拍手一礼とご挨拶を済ませ帰ろうとすると、まだ参拝客が続くのが見えました。その後、いつ参拝に訪れてもどなたかがお詣りされていて人の流れが続いているのです。私は東京でこのような習慣が根付いていることに驚きました。

またある日のこと。午前10時頃に井草八幡宮に着くと園児が整列しているのを見かけました。神社に併設されている八幡幼稚園の園児たちです。人の流れが途絶えるまでお行儀よく待ち、その後先生の引率で園児たちはそろってお詣りをしていました。何かこれはとても大事なことなのだと思います。

それから今でもお詣りを続けています。お詣りをしたからといって急に变化するわけではありません。しかし私はいつも変わらない穏やかな暮らしこそが一番大切だと思っています。それがあつて初めて、各自が自分の能力を磨く努力が出来るのだと思います。少なくとも家族4人、お陰様で元気に今日まで過ごさせて頂いています。感謝です。

年末の準備が始まる11月、慌ただしく過ぎゆく12月。忙しい日々の中で、ちょっとした手を合わせませんか? 2022年がもっとステキな年になりますように。

直弟子 曾我紀導



大好評 毎月第4土曜日開催 所沢瞑想坐禅会

毎月第4土曜日、所沢割烹美好さんにて人数限定で開催。参加者にお食事の割引あり。

蓮道場 割烹[美好]内

埼玉県所沢市有楽町13-8

参加費 2,200円

午前の部: 11:30 ~ 12:30 / 午後の部: 13:30 ~ 14:30

問い合わせ・申し込み TEL 03-5941-5921 占い蓮 ※要予約



ご祈祷を 申し受けております

領価: 7,700円から

厄除け、家内安全祈願、方位除け、心願成就、その他のご祈祷

詳しくは
お問い合わせください。



易占に導かれて(二)

易占卦第五十番

火風鼎



(饗応の器)

共感を覚えた時よくこの卦を得ます。かなえ、三位一体、或いは知仁勇三徳。知↓智慧↓皆で考えよう、仁↓慈愛↓皆で援けあおう、勇↓精進↓皆で頑張ろう。

さて所謂「スマホ脳」。この三位一体が崩れた状態ということのようです。検索依存・SNS依存・ゲーム依存で情報過多となり知識を智慧に転換できず(恰も食材をたくさん揃えながら料理を何一つ作れない状態)、慈愛を無くし妊婦・老人・病人を追い越して優先席を占領し、精進すべき公共の場に於いて自己中心の世界に耽るという怠惰に陥るというわけです。自粛要請無視も亦然り。

因みに鼎の逆、易占卦第四十九番澤火革(旧弊を一新)、三徳を求め革新する、或いは三徳に抛り革新に至る、と解しては如何でしょうか。

また鼎の裏、易占卦第三番水雷屯(生みの悩み)、三徳の陰には生き物の誕生があり、その生き物は三徳を求めて成長する、と解しては如何でしょうか。

「鼎(かなえ)」は「叶え」に通すべきこと。

日輪(火)という天恵の下、薫風・爽風・麗風が民草を靡かせ、その靡きがまた天恵を招く。徳に依って民を治める「王道」の礎、ということのようです。

合掌礼拝

直弟子 野村榮仙

私のおき時間

長引くステイホームな毎日を頑張る自分へのご褒美に、お気に入りの過ごし方を持ってたおき。そんな日々をステキに彩る。とっておきの時間を佐々木皓咲先生に教えてもらいました。

「憧れの人になつてみたい」「いつもの自分ではない自分に会つてみたい」と思ったことはありませんか？ 私には変身願望があるようで、何回かスタジオにお写真を撮りに行ったことがあります。

妹も同じ趣味で、いつだったか変身旅行なるものをしたことがあります。兵庫の宝塚大劇場でお芝居を見た後、写真館でバッチリとステージメイクを施したタカラジェンヌに扮した写真を撮ってスター気分を満喫。翌日は神戸の異人館スタジオで何枚も写真を撮りまして、用意されている華やかな衣装に着替えてメイクとヘアセットをすると、まるで別人のよう！夢のようなひとときを過ごしました。楽しかったなあ。

蓮カルチャークラブ

中村皓導会長のイチオシドラマ

韓流時代劇「馬医」

イ・ビョンフン監督の2012年の作品で、ミュージカル界のトップスター、チョ・スンウ初のドラマ主演作。賤民の身分で馬医(馬の医者)から出発して獣医としての名声を手に入れ、のちに内医院の医官から御医にまで上りつめた実在の人物、白光炫(ベク・クアンヒョン、1625〜1697)を描いたメディカルドラマ。

韓国の厳しい階級制度の中に生まれ、宿命から奇跡をつかむベク・クアンヒョンの感動の物語。

そこには人を病から救済することに人生を捧げた彼の人生哲学があります。

私自身も医師を目指した時期があり、もしも医師になっていたならば彼のようにできたかと自問自答しながら観ることができました。医学の道も運命学の道も人の人生に関わることは同じ。

既成概念に囚われることなく、迷う人、悩む人の最善の解決策を導き出すため、最後まであきらめない姿勢には感動を通り越し、感銘を受けます。韓流の時代劇はドラマの構成もよく、特にイ・ビョンフン監督の作品は「宮廷女官チャングムの誓い」「イ・サン」などどれを見ても人を引き付ける魅力が満載。

つい見始めると続きが気になるのが韓国ドラマの善かれ悪しかれですが、中でもこのドラマはお勧め中のお勧め。 会長 中村皓導



※写真はイメージ

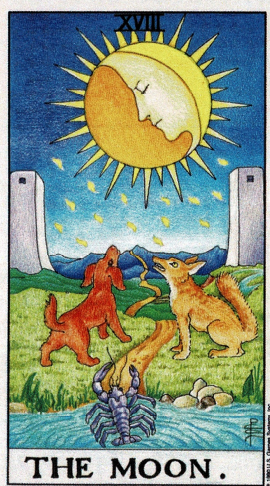
◆朝鮮王朝豆知識◆

当時の身分制度は王朝に継ぐ最上位に両班(文官、武官、次に中人(専門技術従事者)、常民(農民、商人)、賤民と続きます。賤民は物と同じく売り買いの対象とされた人々です。

◆韓流時代劇「馬医」 ©2012・13 MB 制作: MBC / KIMJONGHAK PRODUCTION

タロット解釈

大アルカナ XVIII (18)
【MOON / 月】



薄暗い月夜をあなたはたった一人はるか遠くに続く道を歩いて行きます。「そんな道を歩いてどうするの?」「その道は危険だよ」などという声がどこからともなく聞こえ、あなたは不安を感じ、道を進むべきか迷います。しかし「大丈夫、道はあるのだから進もう」とも思います。またしばらくすると「誰かが言うようにやはりこの道は違うかもしれない」と思います。

月は満ち欠けがあることから「不安定」「不安」「迷い」などの意味があります。基本的には「不安が晴れるまでは動くべからず」。朝が来て日が昇れば明るくなり道も見えるようになるのでそれまで待つが良し、なのです。けれど「そこに道があると信じるならば進むが良い」という意味があることを中村会長に以前伺ったことがあります。ああ、「月」のカードは信仰のカードなのだとその時思いました。道が見えないように、「神」も見えない。しかし道があることを、神がいることを信じるのなら、信仰という光を灯すことで今まで見えなかったことが徐々に姿を現します。目に見えることだけで判断しようとする、と、真実の答えを見つけられないことがあります。「見えない」から「ない」のではなく、そこにあることを信じるかどうかで見る世界はがらりと変わっていくのです。

第2弾

古い蓮お守り

水色の柄にピンクの蓮を描いた心願成就のかわいらしいお守りです。皆様の幸せと平和と安寧の願いを込めて作成いたしました。

一般、会員
共に / 600円



Tシャツ

中村皓導会長の描いた仏画、七母女天観音をTシャツにしました。色はホワイトとアッシュ(グレー)の2色。サイズはMのみですが、大きめなのでゆったり着られます。

サイズ / M 色 / ホワイト、アッシュ
一般価格 / 5,000円
会員価格 / 4,500円

※Tシャツは店内に見本があります

第1弾



20 古い蓮 周年記念

中村皓導会長の仏画Tシャツ・古い蓮お守り

お陰様で古い蓮は20周年を迎えることができました。これもひとえに当店を支えて下さった皆様のお陰と心から感謝申し上げます。20周年を迎えるにあたりスタッフ一同丸となり、皆様の期待に応えられるよう更なる飛躍を目指して参ります。皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援とご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。